

経済産業から浮かび上がる 日本、台湾社会 ——歴史的背景、現代社会の実相

小山三郎責任編集

近現代東アジア研究叢書編集委員会／

国立台北大学歴史学系共編

蔡龍保 林佩欣 松葉隼 顔素真 李堅明 山本雅資
青山周 高橋宏幸 駒形哲哉・慶応義塾大学 駒形研究会／著

霞山アカデミー

近現代東アジア研究叢書

目 次

序

小山三郎（本巻責任編集者）……………	5
--------------------	---

第1部 文化資産と共存する社会

第1章 台湾鉄道宜蘭線とその文化財の再生 —「三瓜子、三貂嶺旧トンネル」を例として 蔡 龍保（国立台北大学歴史学系教授）……………	11
第2章 三峡緑茶季（フェスタ） —地域共生社会の実現への町おこし 林 佩欣（国立台北大学海山学研究センター研究員）……………	47
第3章 歴史と遺産を通じた日台交流の可能性と未来 松葉 隼（早稲田大学社会科学総合学術院先端社会科学研究所 台湾研究所次席研究員）……………	73

第2部 循環経済を目指す社会

第4章 台湾の循環経済発展パフォーマンスを評価する —EU循環経済指標観測システムを適用して 顔 素真（寰陸国際股份有限公司經理） 李 堅明（国立台北大学自然資源與環境管理研究所兼任教授）……………	99
--	----

第5章 廃棄物政策から循環経済へ	
—日本の資源循環政策の50年	
山本雅資（神奈川県大学経済学部教授）	147

第6章 日本経済界の環境対策とこれからの方向	
—求められるバウンダリを超えた環境政策	
青山 周（日本経済団体連合会21世紀政策研究所参与）	173

第3部 日台の社会を結びつける産業

第7章 台湾市場における日本ブランドの可能性	
—食品・外食産業から	
高橋宏幸（久留米大学商学部教授）	197

第8章 日台自転車産業の比較研究	
—市場に規定される発展方向	
駒形哲哉（慶應義塾大学経済学部教授）	
慶應義塾大学 駒形研究会	219

国立台北大学歴史学系「近現代東亜研究論叢」（第4巻）「序文」	253
--------------------------------	-----

紹介

「霞山アカデミー近現代東アジア研究叢書」第3巻	
『東アジア近現代における人や学知とその展開』	
（安田淳、平岩俊司責任編集 霞山会 2025年10月）	271

凡例	279
----	-----

あとがき	
小山三郎	281